

報道提供資料(報道機関)

[大阪府トップ](#) > [報道提供資料検索\(報道機関\)](#) > 詳細

梅毒患者が女性で急増しています！

大切な人のために検査を受けましょう。

健康医療部 保健医療室医療対策課 感染症グループ 担当者名: 田中・松本 代表電話番号: 06-6941-0351 内線番号: 2593 ダイヤルイン番号: 06-6944-1142 メールアドレス: irvotaisaku-03@gbox.pref.osaka.lg.jp
--

提供日	2015年5月20日																		
提供時間	14時0分																		
個人情報付き	無																		
内容	<p>梅毒は、性感染症の一つで、過去には大流行を引き起こし、恐れられた病気です。現在は抗生剤による治療が可能ですが、「過去の病気」ではなく、ここ数年で患者の報告数は、急増しています。大阪府でも、患者の報告数が2013年は157人(前年比60.2%増)、2014年には240人(前年比52.9%増)と急増しており、2015年も4月末時点で80名と依然多い状況で注意が必要です。また、昨年までは梅毒患者の約9割が男性でしたが、今年は女性の感染者が報告数の26.3%(21人)を占め、急増しています。</p> <p>○大阪府梅毒報告性別年次推移 (保健所設置市を含む府内全域/NESID※より大阪府集計)</p> <table border="1"> <caption>大阪府梅毒報告性別年次推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>女性 (人)</th> <th>男性 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011年</td> <td>10</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>2012年</td> <td>20</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>2013年</td> <td>20</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>2014年</td> <td>25</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>2015年 1～4月</td> <td>21</td> <td>160</td> </tr> </tbody> </table> <p>※NESID(感染症サーベイランスシステム)とは: 感染症を診断した医療機関からの発生報告を一元的に効率よく情報解析するために、地方自治体と国の行政機関を結ぶ情報システム</p> <p>梅毒に感染していると、HIV感染症などの他の性感染症に感染しやすくなります。梅毒は、感染していても症状が現れない場合もあり、感染しているかどうかを知るためには、血液検査が必要です。また、パートナーと一緒に検査を受けることも重要です。検査は保健所等で受けられます。無料で受けられる場合もありますので、詳細は大阪府ホームページ「大阪府エイズ・HIV情報」をご参照ください。</p> <p>また、妊娠している人が梅毒に感染すると、先天梅毒により、胎盤をとおして胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡など、さまざまな症状や障がいを起こすことがありますので、特に注意が必要です。</p> <p>○梅毒とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的な接触などによってうつる感染症です。 ・早期に抗生剤を服用すれば治りますが、感染に気が付かないなど、治療せずに放置すると、長期間の経過で、髄膜炎、進行性まひ、認知症など重大な障がいをおこすことがあります。また、一旦完治しても、再感染することもあり、予防が必要です。 ・梅毒の感染予防のためには、コンドームを正しく使用することが勧められます。ただし皮膚や粘膜に梅毒の症状があると、コンドームでは予防できない場合があります。皮膚や粘膜にしこりやただれなどの症状があった場合には、性的な接触を控え、早めに医療機関を受診して相談してください。 	年次	女性 (人)	男性 (人)	2011年	10	70	2012年	20	85	2013年	20	140	2014年	25	215	2015年 1～4月	21	160
年次	女性 (人)	男性 (人)																	
2011年	10	70																	
2012年	20	85																	
2013年	20	140																	
2014年	25	215																	
2015年 1～4月	21	160																	
関連ホームページ	大阪府エイズ・HIV情報 厚生労働省 梅毒に関するQ&A 国立感染症研究所 梅毒とは																		
取材の可否	可																		
資料提供ID	20620																		

[報道提供資料\(報道機関\)のトップへ](#) [ページの先頭へ](#)